

気候変動がもたらす 猛暑と災害



2024年の夏は、
2023年と同じく
観測史上最高の高温
を記録しました。連

日、熱中症警報が発令される酷暑が
続き、健康被害が懸念されました。
また、日照時間が多い一方で、局地的な雷雨や台風の接近が頻発し、降水量も増加。異常な猛暑と多雨が重なる夏となりました。これらは地球温暖化の影響とされ、今後も同様の気象状況が繰り返されると予測されています。

台風7号が残した深い爪痕

2023年8月に発生した台風7号は、私都谷に深刻な被害をもたらしました。大雨による土砂流出で道路が寸断され、姫路・明辺集落が孤立。さらに、私都川の氾濫により、上私都・中私都地区を対象に町として初めて警戒レベル5「緊急安全確保」を発令しました。水や電気が当たり前前に使える生活が一変し、自然災害の厳しさを改めて実感しました。

しかし、日頃から築かれていた住民同士のつながりや自警団の迅速な対応のおかげで、幸いにも人的被害は発生しませんでした。



土砂流出により寸断された道路

災害を教訓に 防災意識を未来へつなぐ



11月17日（日）、中私都地区福祉施設「ぶらっと」とふれあい広場で、台風被害の

記憶を風化させず防災意識を高めることを目的に、「私都豪雨2023災害を振り返る集い」が開催されました。この催しは私都会の主催で行われました。鳥取県社会福祉協議会の白鳥孝太さんを講師に招き、災害時に被害を最小限に抑える行動や、日頃の備えについて具体例を交えながらの講演を聴いたり、1年前の被害状況をパネルや映像で振り返り、地域住民による体験談の発表も行われるなど、地域全体で防災力を高める取り組みが行われました。



白鳥さんの話に聴き入る参加者

八頭町の取り組み

町では、9月1日を「八頭町防災の日」と定め、直前の日曜日に関係機関、民間協力団体、地元住民等で結成する自主防災組織が中心となって防災訓練を実施しています。また、住民が災害時の行動を整理するための「やずマイ・タイム・ライン」作成や、一時避難所開設チェック（集落用）の実施を推奨するなど、防災意識を高めるための啓発活動に力を入れています。



みんなで取り組む災害に 強いまちづくり



自然災害を完全に防ぐことはできませんが、日頃から防災意識を高め、事前に備えることで被害を減らすことは可能です。大規模災害時には公的支援（公助）だけでは限界があるため、自分の命は自分で守る「自助」、地域で支え合う「共助」、行政が提供する支援「公助」が連携することが重要です。

防災訓練や地域で行われる防災関連の講座に家族や友人を誘い合いながら積極的に参加し、防災意識を高め、災害時に適切な行動が取れるよう、日頃の備えを大切にしましょう。



昨年実施した防災訓練の様子
（石田百井集落）



まちの話題

話題・情報は、企画課へ

TEL 76-0212 FAX 76-0222
eメール yazu-kikaku@town.yazu.tottori.jp
ページID 0010238

県中学駅伝 八頭中アベック優勝



県大会でアベック優勝を果たした
八頭中駅伝部員

11月12日（火）、第50回鳥取県中学校駅伝競走大会がヤマタスポーツパーク陸上競技場周回コースで行われ、地区予選を勝ち抜いた男女各34校が参加する中、八頭中駅伝部が男女共に優勝という素晴らしい成績を収めました。

女子は昨年に続き最終区で逆転し、大会史上初の4連覇を達成。男子は最終区での激しいトップ争いに競り勝ち、2年ぶり6度目の優勝を果たしました。

12月15日（日）に滋賀県で開催された全国大会では、男女ともに粘り強い走りを見せ、全国の舞台でも力を発揮。地元の期待に応える大健闘を見せてくれました。

ウサギを愛する人たちが 集まる「うさのわ」開催



ウサギに関連した絵本の読み聞かせ
を楽しむ参加者

山陰地方を中心に県内外のウサギ関連の店を集め、グルメやワークショップ、トークショーなど多彩なイベントが楽しめる「第2回うさのわ」が11月9日（土）、船岡竹林公園で開催され、ウサギ愛好家など約800名の来場者で賑わいました。

このイベントは「八頭の白兔伝説」の伝承と、地域振興に取り組む「やずうさぎプロジェクト」が、ウサギをきっかけに地域おこしをしようと昨年だった昨年にスタート。今年は鹿兒島県奄美大島からの出店があり、特別天然記念物アマミノクロウサギの魅力を紹介するトークショーが行われ、「因幡のシロ・奄美のクロ」のコラボレーションが実現しました。

地域を支える新たな買い物拠点 『ローソン八頭町丹比店』オープン



オープン直後は来店者で行列が
できていました

昨年9月末に閉店したトスク丹比店の跡地に、地域課題解決を目指した「地域共生型コンビニ」として、鳥取県東部でコンビニ事業を展開する瀬戸商店が運営する「ローソン八頭町丹比店」が、11月15日（金）にオープンしました。

新店舗では、地元のスーパー「エススマート」と連携し、新鮮な野菜や肉、魚などの生鮮食品も豊富に取り揃えています。

オープニングセレモニーで、瀬戸社長は「地域の皆さまに長く愛されるお店を目指して頑張りたい」と意気込み、来店者からは「広くて買いやすい」「近くで買い物できて嬉しい」といった声が寄せられました。

地域の暮らしを支える拠点として、今後の賑わいが期待されます。